



**平成17年度せたな町一般会計他12特別会計決算を認定！**  
**出産一時金が現行30万円から35万円に引き上げられる**

平成十八年第三回定例会が、九月二十八日から十月五日にわたって開かれました。  
 議案については、町長提出議案三十五件、議員提出議案三件を審議し、すべて原案のとおり可決しました。

## 審議した議案

### 条例

- ◎せたな町乳幼児医療費の助成に関する条例の一部改正
- ◎せたな町老人医療費の助成に関する条例の一部改正
- ◎せたな町重度心身障害者、ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部改正
- 健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴い、標準負担額などの用語が変更となつたため、条例の一部改正をするもの。

◎せたな町国民健康保険条例の一部改正

健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴い、出産一時金の額が三十五万円に引き上げられたため、条例の一部改正をするもの。

### 補正予算

◎平成十八年度せたな町一般会計補正予算(第三号)

予算総額は、歳入歳出それぞれ一千三百七十九万三千円追加し、九十七億八千四百八十八万六千円となりました。

◎平成十八年度せたな町国民健康保険事業特別会計補正予算(第二号)  
 予算総額は、歳入歳出それぞれ八千四百二十八万六千円追加し、十五億三千九百三十七万円となりました。

◎平成十八年度せたな町老人保健特別会計補正予算(第二号)  
 予算総額は、歳入歳出それぞれ四十七万三千円追加し、十九億五千五百四十四万円となりました。

◎平成十八年度せたな町介護保険事業特別会計補正予算(第二号)  
 予算総額は、歳入歳出それぞれ八千五百九十六万七千円追加し、九億七十三万五千円となりました。

◎平成十八年度せたな町介護サービス事業特別会計補正予算(第二号)  
 予算総額は、歳入歳出それぞれ四百五十五万一千円追加し、九千六百二十八万八千円

となりました。

◎平成十八年度せたな町簡易

水道事業特別会計補正予算

(第二号)

予算総額は、歳入歳出それぞれ五百五万円を追加し、二億七千三百七万二千円となりました。

◎平成十八年度せたな町営農

用水道等事業特別会計補正

予算(第一号)

予算総額は、歳入歳出それぞれ百四十七万七千円追加し、一千八百四十一万二千円となりました。

◎平成十八年度せたな町公共

下水道事業特別会計補正予

算(第二号)

予算総額は、歳入歳出それぞれ二十四万八千円追加し、六億八千七百二十一万九千円となりました。

◎平成十八年度せたな町水産

種育苗成センター事業特別

会計補正予算(第一号)

予算総額は、歳入歳出それぞれ三百二十万六千円追加し、七千九百九万五千円となりました。

◎平成十八年度せたな町立国

民健康保険病院事業会計補

正予算(第一号)

資本的支出は、二十八万四千円追加し、七千二百九十八万二千円となりました。

同 意

◎せたな町教育委員会委員の

任命

平成十八年十月十七日付で任期満了となる榊田道廣氏(大成区都)について、適任と認め、同意するもの。

諮 問

◎人権擁護委員候補者の推薦

平成十九年一月一日付で任期満了となる藤澤明氏(北檜山区太櫓)、西村眞氏(北檜山区徳島)、板垣洋子氏(北檜山区若松)について同意し、答申するもの。

そ の 他

◎せたな町過疎地域自立促進

市町村計画の変更

過疎地域自立促進特別措置法の規定に基づき、せたな町過疎地域自立促進市町村計画の一部変更するにあたり議会の議決をするもの。

意 見 書

内閣総理大臣ほか関係大臣に、次の二件の意見書を提出しました。

- ・療養病床の廃止・削減の中止等を求める要望意見書
- ・季節労働者の「特例一時金」現行維持に関する要望意見書

決 算 認 定

◎平成十七年度せたな町一般

会計、特別会計十二会計の決算認定

平成十七年度せたな町一般会計他十二会計の決算は、本定例会において決算審査特別委員会(高畑實委員長)を設置し、休会中の十月四・五日に審議され、再開された本会議において委員長報告のおり認定されました。

賛成討論(一般会計)

笠原 誠 作 議員

報 告

◎平成十七年度せたな町北檜

山区、瀬棚区、大成区会計

歳入歳出決算報告

市町村合併の特例に関する法律の規定に基づき、平成十七年度せたな町北檜山区、瀬棚区、大成区会計の決算について、報告を受けました。

議会広報研修会で学ぶ

八月二十二日、札幌市内の第二水産ビルで、「議会広報研修会」が開催され、当町から四名の委員が参加しました。広報プランナーの和田雅之氏より、広報編集の基礎や編集レイアウトなどの講演が行われました。

議会広報は住民と議会を結ぶパイプとして、重要な役割をもっています。特に、住民に読まれ、親しまれる広報紙づくりがねらいです。読みやすく、簡潔に分かりやすい広報にしていけるよう、一生懸命取り組んでいきたいと思っております。

